



甲府市のSDGsの推進について



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

甲府市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

1. 世界では

・地球規模での課題解決に向け、2015年9月の国連サミットにおいて「**持続可能な開発のための2030アジェンダ**」が全会一致で採択され、その中で、SDGs（持続可能な開発目標）は、「**誰一人取り残さない**」**持続可能でよりよい社会の実現**を目指す世界共通の目標として示されました。

・SDGsは、**2030年までの達成を目指す17の国際目標**として、教育や経済成長、健康、気候変動など、世界の様々な問題の解決に向けて、全ての人たちにとってよりよい世界を目指すものです。

・SDGsの目標の達成に向けた取組を実施するにあたっては、**5つの主要な原則のもと、全ての国や地域で取組を進めていくことを重視**しています。

【実施のための主要原則】

普遍性	先進国を含め、 <u>すべての国が行動</u>
包摂性	人間の安全保障の理念を反映し「 <u>誰一人取り残さない</u> 」
参画型	<u>全てのステークホルダーが役割を</u>
統合性	社会・経済・環境に <u>統合的に取り組む</u>
透明性	<u>定期的にフォローアップ</u>

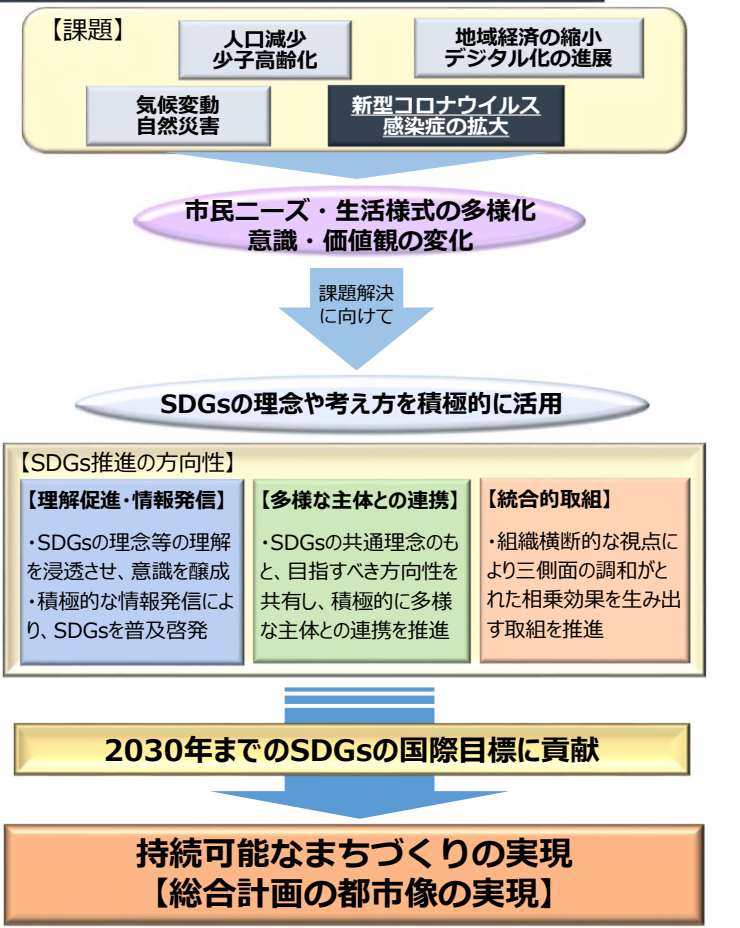
2. 国では

・国では、2016年5月に「持続可能な開発目標（SDGs）推進本部」を設置するとともに、同年12月には、国家戦略として「SDGs実施指針」を決定しました。

・実施指針には、SDGsが**経済・社会・環境の三側面を含むものであり、これらの相互関連性を意識した取組**が重要としており、**政府が地方自治体を含むあらゆる主体と連携・協働し、SDGsの推進に取り組むこと**、また、**各地方自治体においては、部局を横断する推進組織の設置、各種計画等にSDGsの要素を反映すること**などを示しています。

・2019年12月に国が策定した「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」においても、様々な取組に**経済、社会及び環境の統合的向上などの要素を最大限反映することが重要**とし、SDGsの理念に沿って進めることにより、相乗効果や地方創生の取組の一層の充実・深化につながり、**SDGsを原動力とした地方創生を推進**するとしています。

3. 本市におけるSDGs推進の方向性



4. SDGs推進に向けた本市の取組

(1) 職員の理解促進

研修等を通じて、SDGsの考え方や目標等に対する職員の理解を促すとともに、理解することで所属する部局等の範囲にとらわれない部局横断的な視点で職務に取り組み、様々な分野に対して複数の効果をもたらす取組を推進します。

(2) 市民等への普及啓発

市民や企業等がSDGsを認識し、理解を深められるよう、イベントやセミナー、事業などの様々な機会を通じて普及啓発や情報発信に取り組みます。

(3) 各種計画等への反映

市の各種計画等の策定及び改定にあたっては、SDGsの理念や17の目標との関連を掲載するなど、掲げる施策の方向性や具体的な取組とSDGsとの関係がわかりやすいものとなるように取り組みます。

(4) 多様な主体との連携

SDGsの達成に向けた具体的な事業展開や普及啓発にあたって、企業や各種団体などの多様な主体と連携した取組を推進します。

(5) 統合的な事業の形成

SDGsの考え方である施策を所管する部署等の範囲にとらわれない組織横断的な経済・社会・環境の三側面をとらえた統合的な事業形成を図っていきます。

(6) (仮称) 甲府市SDGs推進ビジョンの策定

SDGs達成に向けた取組を積極的に推進するため、SDGs達成に向けた本市の具体的な目標や施策の方向性を示す「(仮称) 甲府市SDGs推進ビジョン」を策定します。